

プラン名： 浜名湖でよみがえる江戸の旅路「今切の渡し」と宿場町散策	
遂行人数 最少 2 人 ～ 最大 20 人	小学生 / 中学生 / 高校生 / 企業・一般団体 / 海外インバウンド
【問合せ先】 浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	
【事業者名】 株式会社東海トラベル	
URL： https://www.tokaitravel.co.jp/	
事業概要： 学校・団体向けに安全で学び深い教育旅行や研修旅行を企画運営する旅行会社	

開催場所(集合場所)	弁天島海浜公園内 棧橋前 所在地: 浜松市中央区舞阪町弁天島
体験概要	江戸時代に東海道の難所として知られた「今切の渡し」を、弁天島海浜公園から舟に乗って実際に体験。浜名湖と太平洋がつながる独特の地形を間近に感じながら、当時の旅人が見たであろう景色を追体験することができます。下船後は、ガイドと一緒に新居宿の宿場町を歩き、現存する新居関所や紀伊国屋（旅籠）を巡りながら、江戸時代の交通・文化・暮らしについて学びます。舟旅とまち歩きを組み合わせることで、歴史を「知識」ではなく「体験」として理解できる学習プログラムとなっています。
学習内容	まず明応地震によって形成された今切口の成り立ちを知り、地形と交通の関係を学びます。また、宿場町の散策では、旅籠や商家の跡を見学し、旅人の生活や宿場の役割をイメージしながら学習を深めます。新居関所では、江戸幕府が旅人の往来をどのように管理していたのかを、実際の建物を見ながら理解することができます。特に、旅人が必ず提示しなければならなかった通行手形の検閲について学ぶことで、当時の治安維持の仕組みや、女性の出国を厳しく取り締まった「入り鉄砲に出女」という政策の背景を具体的に知ることができます。
実施期間	2027 年 3 月末まで 月曜、水曜日以外
営業時間	9:00～17:00 の間
所要時間	2 時間 30 分程度 乗船 ➡ 船場見学(北雁木・シンボルタワー) ➡ 須崎橋下船 ➡ 街並み散策 ➡ 小松楼(交通手形作成) ➡ 紀伊国屋(旅籠) ➡ 新居関所(通行手形検閲、旅衣装体験)
持ち物等	熱中対策、動きやすい格好、着替え
申込期限	7 日前
追加プログラム	